

豊川警察署について (2015年2月議会にて)

県議質問



50年経過した豊川警察署

県内の警察署の老朽化の現状は、施設の超高齢化が進んでおり、豊川警察署は**50年**となります。また、老朽化の問題以外にも多岐にわたり課題が挙げられます。豊川警察署は、昭和40年当時の治安情勢を前提に建築され、築後50年の建物と昭和53年に増築された部分とでコの字型の施設となっております。

平成18年に耐震改修工事が終わっているものの、大規模な設備改修はされておりません。さらに、他の警察署と違う点は、逮捕された犯人をとめ置く留置施設が一階部分にあるという点であります。

そもそも現在では、留置施設は2階以上のフロアに設置するのが望ましいと全国的にも示されております。

警察署の敷地内に若い署員の待機寮が設置されているのです。これもまた築後47年という代物で、豊川市内の治安を守るために、**一日も早く警察署と待機寮の建て替え**を進めていかなければならないというのが地元豊川市民の願いとなっております。

そこでお尋ねいたします。警察本部として、豊川警察署を含め、今後どのような考えに基づいて警察署の建て替えを進めていかれるのかを伺います。



若い署員の待機寮「若鷹寮」

質問
しました!

答 弁

警察署は、県民の安心・安全を確保するための自治拠点であるとともに、災害警備活動の拠点となるものでありますことから、老朽化、狭隘化はもとより、災害対策の必要性など、さまざまな課題を総合的に検討しなければならないと考えております。豊川警察署をはじめとする警察署の建て替えにつきましては、それぞれの警察署の現状も勘案しつつ、計画的かつ適切に進めてまいりたいと考えております。

町内からの要望



交通安全要望



県河川要望



事務所にて要望会

藤原ひろき政策

政治は、誰がやっても同じではありません!

藤原宏樹

みなさまの声を
ぜひお聞かせください

お問い合わせ
藤原ひろき事務所 〒442-0857 愛知県豊川市八幡町横道93-1
TEL (0533) 56-8338 FAX (0533) 56-8321 E-mail:toyokawa_hiroki@yahoo.co.jp
県議会議員 藤原ひろきオフィシャルウェブサイト <http://fujiwarahiroki.com> Facebookもやっています

県議会議員 自由民主党 愛知県議員団所属

藤原ひろき 動!

県政レポート

Vol.12 2016年



豊川市の皆さんの

健康・**あんしん**・**衛生**に取り組んでいます

質問
しました!

豊川保健所について (2016年6月議会にて)

県議質問



52年経過した豊川保健所

豊川保健所は昭和38年度に建設されてから**52年経過**しており、県の保健所としては最も古い建物となっている。健康福祉部として昨年度、豊川保健所庁舎の調査を行ったとお聞きをしたが、どのような調査で、その結果はどのようなであったのかを伺います。

答 弁

平成27年度に建物のコンクリート強度の調査、外壁の打診調査、屋内建具や設備の不具合の調査を行った。調査結果であるが、コンクリートの著しい劣化はみられなかったということから、屋上防水、外壁塗装、内装、設備等の更新など、適切な保全を行えば、20年程度の継続使用は可能という事だった。



豊川保健所内部の老朽化も進む

県議質問

豊川保健所に対する、調査結果、それを受けての今後の計画について本県の考え方をお聞きしたが、私が考えている豊川保健所の将来像とはかけ離れており理解ができないので、**地元の県議会議員として意見を述べさせて**いただいた。本来は建て替えの必要な施設であっても「今はお金が無い」という理由で時代の要求や将来性を考えずに、予算を抑え、寿命のみ先延ばしにし、本来の業務の効率を犠牲にすることこそが県費の無駄遣いである。大きな決断だが老朽や業務の**効率化、利便性、防災力**を向上するために、選択と集中、このタイミングでの豊川保健所建て替えの発想が必要だと思いが理事者の考えを伺います。



答 弁

保健所は地域の保健、医療の拠点であり、大変重要な機関であると考えている。ただいまお聞かせいただいた現場の現状や委員のご意見を伝えながら、県民の皆様方にとって利便性の高い建物となるよう、調整してまいりたいと考えている。

未来のために



我が国における急速な少子高齢化の進展に的確に対応し、人口の減少に歯止めをかけるとともに、東京圏への人口の過度の集中を是正し、それぞれの地域で住みよい環境を確保して、将来にわたって活力ある日本社会を維持していくことを目的とした、「まち・ひと・しごと創生法」であります。ものすごく簡単に言うと…

・東京への一極集中を止める ・人口減を食い止める

都道府県及び市町村においては、国の総合戦略等を勘案した上で、平成27年度中には地方版総合戦略及びその基礎資料となる地方人口ビジョンを制定するよう求められました。そこで愛知県・豊川市の人口ビジョンを紹介いたします。



結婚・出産・子育て環境づくり

結婚サポートの実施

- ・婚活協力団体（2015年度累計：22団体）、出会い応援団（同：30団体）の登録、婚活支援ウェブシステム構築（2016年2月）

保育サービス

- ・病児・病後児保育の普及推進（2015年度実施か所：66）
- ・事業所内保育の普及推進（2015年度実施か所：225）

放課後児童対策の充実

- ・放課後児童クラブの設置促進（2015年度：整備助成9か所、運営費等助成：1,263か所）



基本方針

- ◇ 一般不妊治療費助成、各種健康診査、相談事業等を充実、母子の健康確保と増進
- ◇ 子育てにかかる経費負担の軽減
- ◇ 子育て支援サービスの充実、保育サービスの充実、仕事と子育ての両立支援、子育て環境の充実

<事業>

- ・妊産婦のヘルパー派遣利用費助成事業・小中学校の普通教室への空調設備導入・婚活イベントなどへの支援・放課後児童健全育成事業・産休、育休明けの予約制度



しごとづくり

- ・豊川市内に新たな企業用地の確保
- ・水素ステーション整備費、運営費に対する補助の実施
- ・自動走行実証の実施（2016年度に高精度3Dマップの作成、15市町で実証実験）
- ・「あいち航空ミュージアム」（2017年度オープン予定）に係る施設的设计等

就業者数	現状値 (2015年)	目標値
	389万人	年390万人程度を維持

中小企業などの経営基盤強化や創業支援、若年層の就労支援、人材育成支援、全国有数の産出額を誇る農業の競争力強化を行い、質の高い「しごと」をつくります。

有効求人倍率	現状値 (2014年)	目標値 (2019年)
	0.81倍	1.00倍以上



人の流れ・魅力づくり

愛知県

- ・常滑市の空港島における大規模展示場の整備に向けた調査等の実施（2019年秋頃開業予定）
- ・「第20回アジア競技大会」（2026年開催予定）への名古屋市と共同での立候補表明（2016年5月）、JOCへの開催構想提出（同月）、招致委員会設立（7月）
- ・「FIFAフットサルワールドカップ2020」の誘致活動の実施
- ・県外からのUIJターン就職をサポートする「愛知県地域しごと支援センター」の設置（2015年9月）（2015年度利用者数：1,377人）

	現状値	目標値
来県者数	4,247万人（2015年暫定値）	5,000万人（2020年）
観光消費額	7,813億円（2015年暫定値）	1兆円（2020年）

豊川市

- ・空き店舗の活用、改修などへの支援
- ・豊川ブランドの創出
- ・歴史遺産の活用
- ・自然を生かした公園の魅力向上

年間観光入込客数	現状値 (2014年)	目標値 (2019年)
	711万5千人	783万6千人

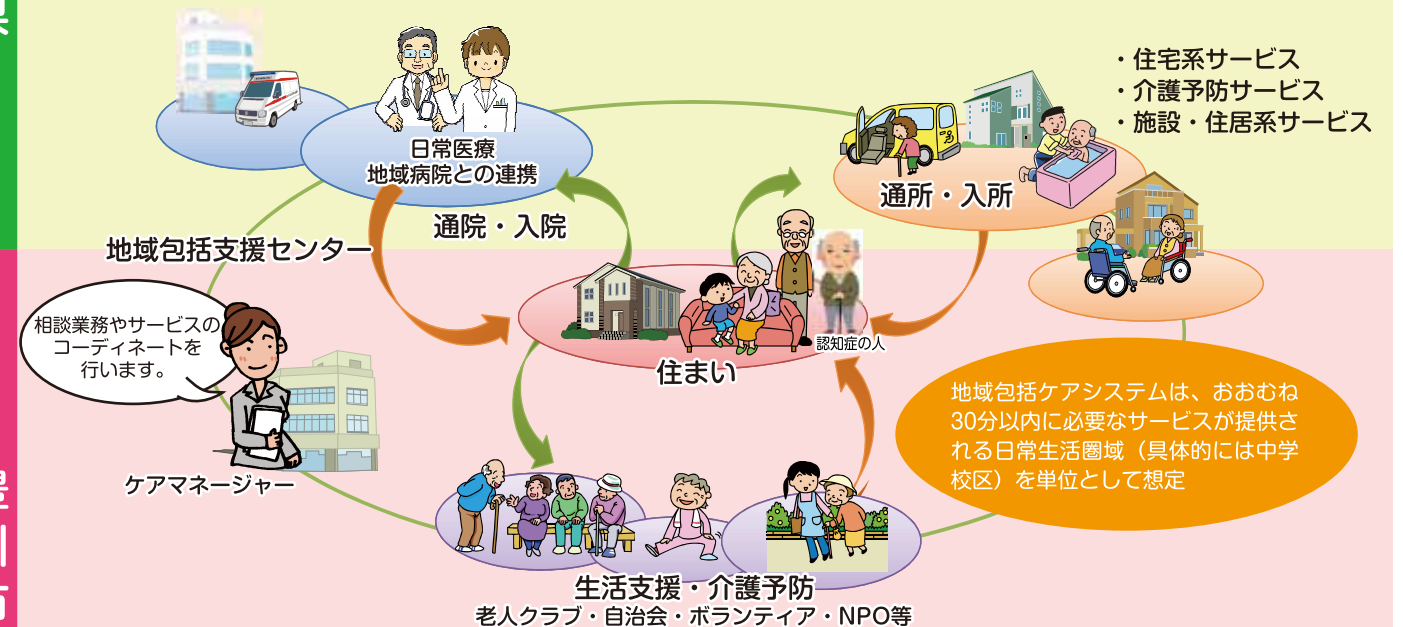


暮らしの安心を支える環境づくり

地域包括ケアシステムの姿

高齢者が重度な要介護状態となっても24時間住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることを目指す

健康寿命	現状値（2013年）	目標値（2022年）
	男71.65年（全国12位） 女74.65年（全国18位）	男75年以上（全国1位） 女80年以上（全国1位）



愛知県

豊川市

住み続けたいと思う人の割合	現状値（2015年）	目標値（2019年）
	77.7%	78.5%